

飯田市

平和祈念館を考える会 結成集会

— みんなで考えましょう、平和祈念館のあり方を —

日時 2023年1月29日(日)午後1:30~3:30

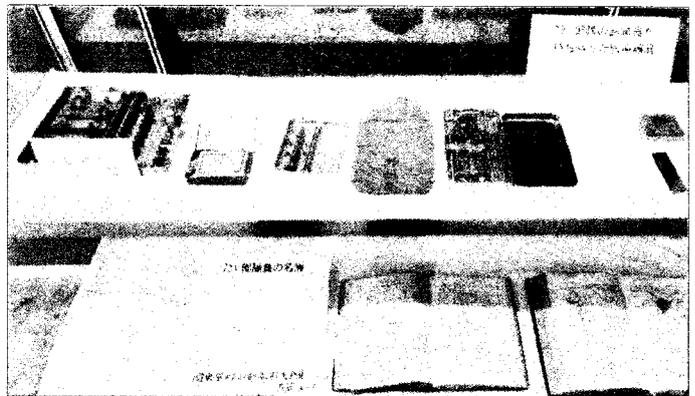
会場 鼎文化センター 3階・学習展示室

内容

- ・飯田市平和祈念館を考える会の結成について
- ・「731部隊と平和祈念館」
清水英男さん(731部隊少年隊体験者)
- ・質疑・意見交換

2022年5月にオープンした飯田市平和祈念館には、731部隊の技手(軍属)だった方が、命がけで持ち帰った731部隊で使用した医療器具や731部隊所蔵の医学書が展示してあります。しかし、731部隊の説明や731部隊関係者の証言が展示されていないため、この資料の重要性が見学者に伝わっていません。

これらの資料は、731部隊が敗戦直前に証拠隠滅したため、現地にも残っていない極めて貴重な資料です。



731部隊員が持ち帰った医療器具と医学書



清水英男さん 92歳
1945(昭和20)年
3月、宮田村の国民
学校卒業とともに、
14歳で満州の
731部隊に少年隊
として入隊。

平和祈念館開館に向け、平和資料収集委員会が中心となって、731部隊の説明、関係者らの証言展示を用意して、当人や遺族の多くの方の了解を得ていたにもかかわらず、市教委は、開館直前に突然展示を中止しました。平和資料収集委員会は、当初の予定通り展示をするよう繰り返し要請しましたが、市教委は姿勢を変えていません。

私たちは、早期に731部隊関係の展示を求めます。同時に、被害と加害の両面から「戦争とは何か」、「平和とは何か」を一人ひとり考え、平和の大切さを世界へ発信する拠点としての平和祈念館にしていくために、運動を進めたいと思います。多くの方のみなさんの参加を呼びかけます。

主催：飯田市平和祈念館を考える会準備会

代表：唐沢慶治(平和のための信州・戦争展実行委員長)

連絡先：TEL 26-9204